



今回はトルコのカッパドキアの写真を拾ってみます。上の写真は、パシャバー地区の妖精の煙突（しめじ岩）です。

「ギョレメ国立公園およびカッパドキアの岩石遺跡群」として 1985 年にユネスコの世界遺産に、文化遺産と自然遺産両方の「複合遺産」（世界遺産の 3%程しかない）として登録されています。キリスト教会群が生き残りその独特の壁画を今に残している、4～11 世紀まで人々が隠れ住んだビザンツ帝国（東ローマ帝国）時代の辺境の暮らしが今でも見られる、洞窟住居は人々が自然を利用して伝統的な暮らしを続けた場所、凝灰岩が風雨などの浸食によって削られキノコ岩など幻想的な風景が見られる、ことがポイントになったとのこと。カッパドキアは、アナトリア高原の火山によってできた台地一帯を指します。3 百万年程前にエルジェス山（標高 3,916m ギョレメの東約 50km）等が噴火し一帯が凝灰岩や玄武岩の層となって、さらに風雨によって浸食されキノコ型の岩などの奇岩地帯が形成されたもので、紀元前 6 世紀後半から「カッパドキア」（ペルシャ語で「美しい馬の地」の意）という呼称が使われていたようです。国家興亡が激しい場所で次々と体制が変わり、キリスト教が地下に潜伏した時代もあり、奇岩地帯と洞窟住居や地下都市が観光地になっています。



早朝から、観光熱気球も



ユルギュップの近く



スリーシスターズ



デブレント溪谷



ラクダ岩



本物も（観光用）



妖精の煙突（しめじ岩）



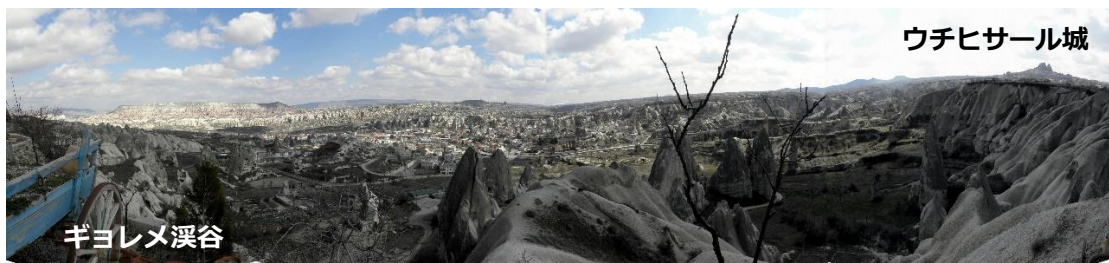
住居跡に入れる「妖精の煙突」も



福島県郡山市の浄土松公園にも、カッパドキアの妖精の煙突とよく似た形状の「きのこ岩」（県指定名勝天然記念物）があるそうですが、まだ行ったことはありません。
ギョレメ キリスト教徒が多く隠れ住んだことから、色鮮やかな壁画が描かれた教会が多数残っているそうですが、この時は一か所も立寄れませんでした。高台からギョレメ渓谷を展望しました。多数の洞窟住居や、遠くにウチヒサル城も望めました。



洞窟風レストラン（半分は洞窟、残りは建築物か？）も



ギョレメ渓谷

ウチヒサル城



洞窟住居

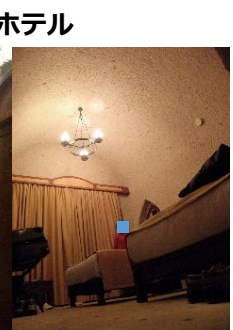
ウチヒサル 「ウチヒサル城塞」は、ギリシャ人のキリスト教徒がローマ帝国の迫害から逃れるために隠れ住んだことが始まりとのこと。ウチヒサルとはトルコ語で「尖った岩」を意味するそうです。岩山を掘削して造られたウチヒサル城塞の回りに、洞窟住居や半洞窟住居の集落が広がっています。その中のひとつ「ウチヒサル・カヤ・ホテル」（岩を掘って造られた初めてのホテル）に宿泊しました。入口は普通の建物ですが、内部の廊下や客室は「洞窟内」でした。



ウチヒサル城



同左 夜景



ウチヒサル・カヤ・洞窟ホテル

カイマクル地下都市 カイマクルはギョレメから南へ約 25km、地下 8 階までの地下都市です。建造年代ははっきりしないようですが、洞窟内には住居の他、学校やキリスト教会、ワイナリーや貯蔵庫もあり、換気を確保する竪穴も設けられていて、また非常時に外敵の侵入を防ぐ石の円盤ドアもありました。2 万人程が暮らしていたとのこと。平坦地を地下に掘り進んだ訳ではないので、給排水設備も高低差を利用して可能だったものと考えられます。



10km 程南のデリンクユにも地下都市があります。さらに 600km 程東南東のミドヤトに 2020 年に新発見の地下都市もあるそうです。都市開発中に偶然発見されて、マティアテ（「洞窟の街」の意）と命名され、ここもキリスト教徒の避難所で、紀元 2～3 世紀に建造され、面積は 40 万㎡を超え、まだ全体の 3%しか

発掘されていないそうですが、人口 6～7 万人と推定され世界最大級の「地下都市」（カッパドキアの 3 倍）となる可能性があるとのこと。いずれ観光地になるものと思われます（すでに世界遺産として保護されていると）。

エルジェス山と共にカッパドキア周辺を形成したと思われるハッサン山（標高 3,268m カッパドキアで 2 番目に高い山、エルジェス山西南西約 120km）は、アクサライ辺りで車窓から望めましたが、まさに「トルコ富士」とでも言いたくなるような形でした。2023 年 2 月 6 日のトルコ・シリア地震（M7.8）で大震災（両国で死者 56,000 人以上）がありました。震源地はカッパドキアから離れているとはいえ、南東 200km 程のところだったと記憶しています。見るからに不安定な形のキノコ岩もありました。倒壊や頭部分が落下したものはなかったのでしょうか。（写真撮影 2011.03.01～02）

< Google マップ参照 >

URL は、下の「PDF はこちら」に入り、アンダーラインをクリックしてください。

ギョレメ

<https://www.google.co.jp/maps/@38.6456733,34.8295423,14.75z>

ウチヒサル

<https://www.google.co.jp/maps/@38.6299389,34.8042177,15.75z>

カイマクル地下都市

<https://www.google.co.jp/maps/@38.4663272,34.7477849,12z>

ミドヤト

<https://www.google.co.jp/maps/@37.4282378,41.3724021,11.96z>

エルジェス山

<https://www.google.co.jp/maps/@38.6102235,35.5449419,9.19z>

ハッサン山

<https://www.google.co.jp/maps/@38.1392106,34.1495721,11.29z>

ウチヒサル・カヤ・ホテル

<https://www.google.co.jp/maps/@38.6255038,34.8039397,15z>

(2025.08.01)